

# News Release

2016年1月20日  
日立マクセル株式会社

## 大ホール・大会議室向け液晶プロジェクター「8000 シリーズ」のラインアップ拡充 設置性の向上を図った高輝度 7,000 ルーメン WUXGA モデルなど 5 機種



本体外観図

日立マクセル株式会社(取締役社長:千歳喜弘/以下、マクセル)は、大ホール・大会議室向けに高輝度・高画質を実現した液晶プロジェクター「8000 シリーズ」のラインアップを拡充し、2016年2月より順次発売します。

### ■本体の型式および概略仕様

型式	概略仕様	レンズ	本体希望小売価格 (税抜)	発売日
CP-WU8700WJ	WUXGA リアル対応 7,000 ルーメン 質量:約 11.0kg <sup>*1</sup>	別売	オープン	2016年2月
CP-WU8600UJ	WUXGA リアル対応 6,000 ルーメン 質量:約 11.0kg <sup>*1</sup>			
CP-WX8750WJ	WXGA リアル対応 7,500 ルーメン 質量:約 11.0kg <sup>*1</sup>			
CP-WX8650WJ	WXGA リアル対応 6,500 ルーメン 質量:約 11.0kg <sup>*1</sup>			
CP-X8800WJ	XGA リアル対応 8,000 ルーメン 質量:約 11.0kg <sup>*1</sup>			

\*1 質量: レンズ含まず

### ■オプションレンズの型式および概略仕様

型式	仕様	希望小売価格 (税抜)	発売日
FL-701	固定短焦点レンズ 質量: 約 1.1kg	200,000 円	販売中
SL-712	短焦点レンズ 質量: 約 0.7kg	オープン	2016年2月
ML-713	中焦点レンズ 質量: 約 0.9kg	オープン	2016年2月
LL-704	長焦点レンズ 質量: 約 1.5kg	200,000 円	販売中
UL-705	超長焦点レンズ 質量: 約 1.6kg	200,000 円	

映像コンテンツの画質向上や投写画面の大型化などを背景に、高輝度・高画質表示が可能なプロジェクターのニーズが高まっています。

このたび発売する液晶プロジェクター「8000 シリーズ」5機種は、HDBaseT™入力端子と DisplayPort 入力端子を搭載するとともに、明るさを 6,000～8,000 ルーメンとし、既存の「8000 シリーズ」に対し、さらなる高輝度、高機能化を図りました。

デジタル入力端子として、HDMI<sup>®</sup>×2系統、DisplayPort×1系統に加え、LANケーブル(CAT5e/6)を介して最長約100mまで、デジタル映像信号を伝送することが可能なHDBaseT<sup>™</sup>×1系統を搭載しています。

さらに、「CP-WU8700WJ」は、業務用ビデオ機器で採用されているSDI端子を搭載しており、同軸ケーブル1本で放送用カメラと接続し最長約100mまで映像/音声信号を伝送することができるなど、デジタル映像機器との接続性を一層強化しました。

また、「エッジブレンディング機能」と「幾何学補正機能」を搭載しており、湾曲した壁面に複数台のプロジェクターで継ぎ目のない大画面を投写することも可能です。縦方向「360度投写」や「縦置き投写\*2」も可能で、多様な投写ニーズに対応します。

日立独自技術の「HDCR (High Dynamic Contrast Range)」および「ACCENTUALIZER (アクセントチェアライザー)」を搭載し、画質および視認性の向上を図りました。「HDCR」機能は、明るい室内で不鮮明になりがちな映像の暗い部分を見やすく補正します。また、「ACCENTUALIZER」機能は、画像を小領域ごとに補正する「局所コントラスト補正」を行うことで、陰影感・精細感・光沢感を強調し、より鮮明な画像を映すことができます。いずれも動画に対応し、画像の特徴を解析し、リアルタイム処理を行います。

新機能「カラーマネージメント」は、赤/緑/青/シアン/マゼンタ/黄の色ごとに、色相、彩度、輝度を他の色に影響を与えることなく個別に調整することができます。

本体に同梱のターミナルカバー\*3を取り付け、電源コードなどの配線を隠すことができます。また、別売の低天井用薄型金具(型式:HAS-104S)と組み合わせれば、天井になじんだ設置が可能です。

プロジェクターの状態をリアルタイムに表示し、エラーやアラームを的確に伝える「ステータスマニター」、リモコンおよび本体の操作ボタンでレンズシフト・ズーム・フォーカスの微調整が簡単に行える「電動調整機構」、メンテナンスの手間を軽減する「高性能エアフィルター\*4」なども、採用しています。製品本体の無償保証期間\*5は3年間です。

なお、「CP-WU8700WJ」「CP-WX8750WJ」「CP-X8800WJ」の本体カラーは、ホワイトのほかブラックのモデルも用意しています。

マクセルは今後も、大ホール・大会議室など広い空間へ設置するプロジェクターに求められる高輝度・高画質化や設置性、メンテナンス性の向上を図り、お客様のニーズに対応した製品を提供していきます。

\*2 縦置き投写:ランプドアを上に向けた方向のみ設置可能です。

\*3 ターミナルカバー:同梱の電源コード(L形)とHDBaseT<sup>™</sup>入力端子へのケーブル接続時のみ取り付け可能です。

\*4 高性能エアフィルター: 清掃間隔は20,000時間。JIS標準粉体を使用し、浮遊粉塵濃度50 mg/m<sup>3</sup>の条件下での加速試験による予測です。清掃間隔は使用環境により異なります。

\*5 無償保証期間: 本体は3年間または使用時間5,000時間のどちらか短い期間になります。消耗部品(フィルター、電池など)およびリモコン、冷却ファンは保証対象外です。ランプは、6ヶ月または500時間のどちらか短い期間になります。

## ■他社商標

- ・HDBaseT<sup>™</sup>は、HDBaseT Alliance の登録商標です。
- ・HDMI は、HDMI Licensing LLC の米国およびその他の国における商標又は登録商標です。
- ・DisplayPort は、the Video Electronics Standards Association の米国その他の国における商標または登録商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■お客様からのお問い合わせ先

家電ビジネス情報センター

電話:0120-3121-19 (フリーコール)

時間:9:00～17:30 (日曜・祝日・年末年始・弊社休日を除く)

■日立プロジェクター ホームページ

URL: <http://www.hitachi.co.jp/proj/>

以 上

## ■主な特長

### 1. 明るさ 8,000 ルーメンの高輝度を実現

「CP-X8800WJ」(解像度:XGA)は、日立プロジェクターの 3LCD 方式では最も明るい 8,000 ルーメンを実現しています。「CP-WU8700WJ」(同:WUXGA)および「CP-WX8750J」(同:WXGA)は、それぞれ明るさ 7,000 ルーメン、7,500 ルーメンで、高輝度化を図りました。

また、コントラスト比も 10,000:1 に向上させました。

### 2. 独自の映像処理技術により明るい室内でも鮮明な映像を投写

日立独自技術である「HDCR(High Dynamic Contrast Range)」を搭載し、画質および視認性の向上を図っています。外光や照明の影響で不明瞭になりがちな映像の暗い部分を、リアルタイム処理により補正し、鮮明な映像を再現します。

また、「ACCENTUALIZER(アクセントチェアライザー)」機能により、画像の陰影感・精細感・光沢感を強調し、見やすい映像表示を実現します。



HDCR イメージ: オフ(左) オン(右)



ACCENNTUALIZER イメージ: オフ(左) オン(右)

ランプの使用状態に応じて、「HDCR」と「ACCENTUALIZER」を自動調整する「イメージオプティマイザ」機能を搭載しています。

### 3. カラーマネージメント機能

赤/緑/青/シアン/マゼンタ/黄の色ごとに、色相(Hue)・彩度(Saturation)・輝度(Luminance)を個別に調整できるカラーマネージメント機能を搭載しました。他の色に影響を与えることなく調整が可能です。例えば、青色を調整すると他の色はそのままに空などの青い色の部分だけ変えることができます。



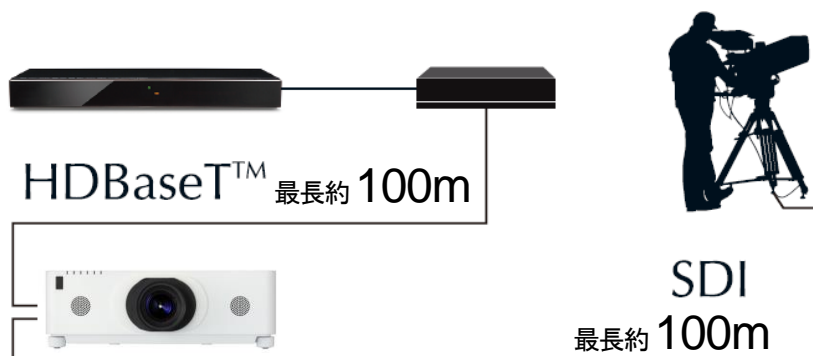
### 4. 豊富なデジタル入力端子

LAN ケーブル(CAT5e/6)1 本で HDBaseT™に対応した機器と接続し、最約長 100m まで映像・音声・制御信号の伝送が可能です。HDMI®×2 系統、DisplayPort×1 系統も装備、ブルーレイディスクプレーヤーなどの AV 機器とプロジェクターをケーブル 1 本で簡単に接続し、鮮明な映像を映し出します。



AV 機器との接続イメージ

さらに、「CP-WU8700WJ」は、業務用ビデオ機器で採用されている SDI 入力端子を搭載。同軸ケーブル1本で放送用カメラと接続し、最長約 100m の映像/音声信号伝送が可能となります。



デジタル信号接続イメージ

## 5. 天井になじむデザイン

本体に同梱のターミナルカバー\*1を取り付け、電源コードなどの配線を隠すことができます。また、別売の低天井用薄型金具(型式:HAS-104S)と組み合わせれば、天井になじんだ設置が可能です。

本体の中心軸上に投写レンズの光軸を合わせたセンターレンズとなっているため、設置の際にスクリーンの位置合わせを簡単に行えます。



ターミナルカバー装着イメージ

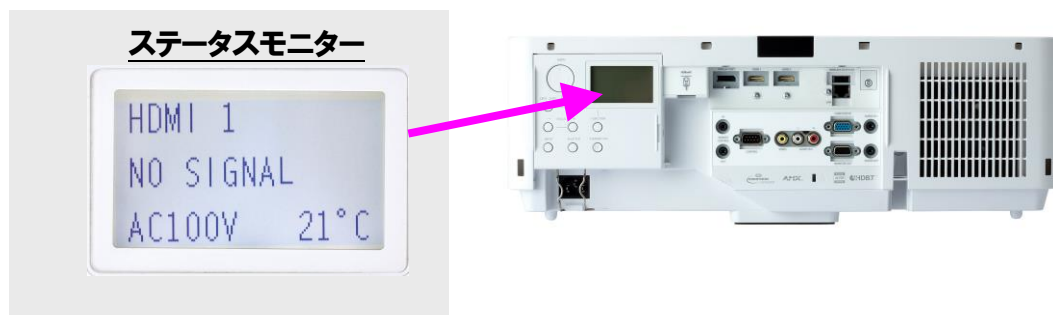


天井設置イメージ(HAS-104S 使用時)

\*1 ターミナルカバー: 同梱の電源コード(L形)とHDBaseT™入力端子へのケーブル接続時のみ取り付け可能です。

## 6. 「ステータスモニター」でリアルタイムに状態確認

本体背面の小型液晶モニター「ステータスモニター」で、電圧や外気温度、入力信号などの状態をリアルタイムで確認できます。また、アラームメッセージの表示や、エラー発生時の状態を記録し、あとでデータを呼び出すことも可能です。



ステータスモニター画面(イメージ)

## 7. 「高性能エアフィルター」採用でメンテナンスの手間を軽減

清掃間隔 20,000 時間\*2の「高性能エアフィルター」を採用しています。清掃を頻繁に行う必要がなく、メンテナンスの手間を軽減します。

\*2 清掃間隔 20,000 時間: JIS 標準粉体を使用し、浮遊粉塵濃度 50 mg/m<sup>3</sup>の条件下での加速試験による予測です。清掃間隔は使用環境により異なります。

## 8. パソコンやスマートフォンなどからワイヤレスで画面を投写

別売の USB ワイヤレスアダプター(型式:USB-WL-11N)を装着することで、パソコン\*3とワイヤレスで接続し、画面を投写できます。また、対応アプリをダウンロードすれば、スマートフォンやタブレット端末\*4からもワイヤレスで投写できます。



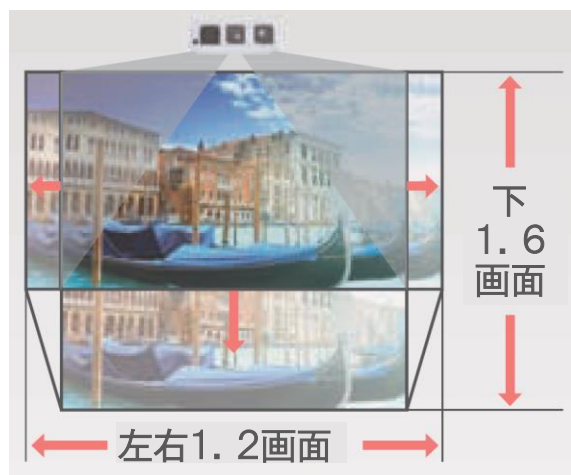
ワイヤレスアダプター

\*3 パソコン: パソコンの無線規格は IEEE802.11b/g/n に準拠のこと。日立のネットワークソフト「LiveViewer」のインストールが必要です。必要なパソコンの詳細仕様は日立プロジェクターのホームページに掲載しています。

\*4 スマートフォンやタブレット端末: アプリのダウンロードおよび最新の端末対応状況は、日立プロジェクターのホームページに掲載しています。

## 9. 「電動調整機構」によりレンズの微調整が容易

電動レンズシフト・ズーム・フォーカスの調整が、リモコンおよび本体の操作ボタンから、長押しと小刻み押しの 2 スピードで行えます。小刻み押しにより微調整が可能になり、精度の高い調整も時間をかけず容易に行えます。また、レンズシフト位置をレンズタイプとともに、最大 3 パターンまで記憶する「レンズメモリ機能」を搭載しており、設置のたびに調整し直す必要がありません。

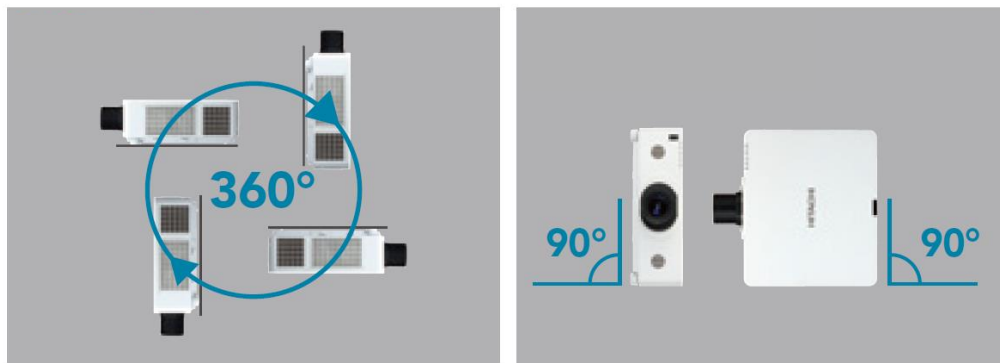


レンズシフト範囲\*5 (CP-WX8750WJ の場合)

\*5 レンズシフト範囲: CP-WX8750WJ にオプションレンズ ML-713 を取り付けて天井設置した場合、左右 1.2 画面分、下方に 1.6 画面分となります。その他のレンズシフト範囲については、添付の仕様表または日立プロジェクターのホームページをご覧ください。

## 10. 用途を広げる「360度投写」「縦置き投写」\*6

本体を縦方向に 360 度回転させる設置が可能のため、真上(天井)や真下(床面)に投写することもできます。また、縦置き投写により、縦長の映像を投写することができ、使用シーンが広がります。



360度投写(イメージ)

縦置き投写(イメージ)

\*6 縦置き投写:ランプドアを上に向けた方向のみ設置可能です。

## 11. 異なる入力信号を同時に表示できる PbyP 機能

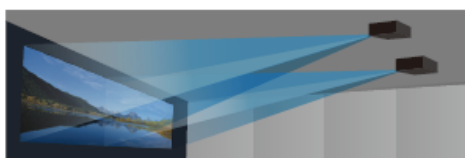
1 画面に、同時に 2 つの異なる画面を並べて表示することができ、2 つの資料を比較説明する場面などに役立ちます。並べた画面の大きさを変えられるので、プレゼンテーションの場などで聞き手の注目を集めることができます。また、2 つのデジタル入力映像を同時に表示することも可能です。

## 12. 豊富なオプションレンズ

スクリーンサイズ・設置環境に合わせて、5 種類のオプションレンズを用意しました。これにより、投写距離の短い場所から大講堂など投写距離の長い場所まで、設置場所に適した投写が可能です。オプションレンズはすべてバヨネット式となっており、工具不要で簡単にレンズ交換が行えます。

## 13. 「エッジブレンディング機能」、「幾何学補正機能」

複数台のプロジェクターの映像の継ぎ目をなめらかに投写する「エッジブレンディング機能」と、曲面や円柱、球体、コーナー部分などさまざまな壁面に投写できる高度な幾何学補正機能を搭載しています。この 2 つを同時に使用することで湾曲した壁面などに複数のプロジェクターによる大型映像の投写が可能です。



エッジブレンディング機能



幾何学補正機能

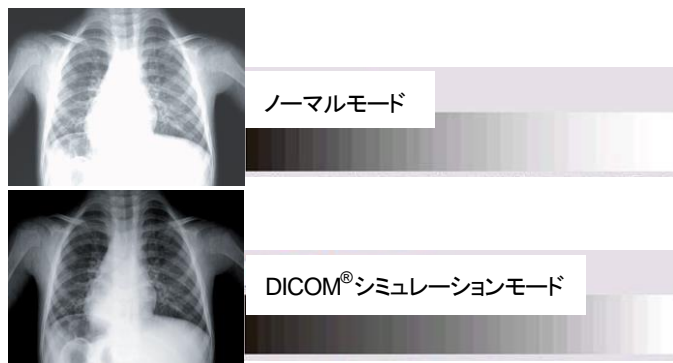


2つの機能を使った投写イメージ



#### 14.DICOM®シミュレーションモード搭載

医療画像情報の処理保存や印刷などを行う場合の基準である DICOM®(Digital Imaging and Communications in Medicine)の階調特性をシミュレーションするモードを搭載しており、医療用画像も投写\*7できます。ノーマルモードと比較し、精細でより実際に近い映像表示ができます。



投写イメージ

\*7 医療用画像も投写: 本機は医療用画像表示モニターではないため、診断等には使用できません。

#### ■他社商標

- HDBaseT™は、HDBaseT Alliance の登録商標です。
- HDMI は、HDMI Licensing LLC の米国およびその他の国における商標又は登録商標です。
- DisplayPortは、the Video Electronics Standards Association の米国その他の国における商標または登録商標です。
- Blu-ray Disc(ブルーレイディスク)、Blu-ray(ブルーレイ)は Blu-ray Disc Association の商標です。
- DICOM®は、National Electrical Manufacturers Association の商標または登録商標です。
- その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

## ■本体の主な仕様

型式	CP-WU8700WJ	CP-WU8600WJ	CP-WX8750WJ	CP-WX8650WJ	CP-X8800WJ
表示方式	3原色透過型液晶シャッター方式(3LCD方式)				
表示デバイス (液晶パネル)	0.76型×1枚 2,304,000画素 水平1,920×垂直1,200		0.76型×1枚 1,024,000画素 水平1,280×垂直800		0.79型×1枚 786,432画素 水平1,024×垂直768
リアル解像度	WUXGA		WXGA		XGA
ズーム	電動(オプションレンズFL-701は固定ズーム)				
フォーカス	電動				
レンズシフト (垂直/水平) 上段: FL-701を使用時 中段: ML-713を使用時 下段: その他を使用時	0% / 0% 0~60% / ±10% 0~50% / ±10%		0% / 0% 0~60% / ±10% 0~50% / ±10%		0% / 0% 0~50% / ±10% 0~40% / ±10%
投写画面サイズ	30~600型				
明るさ*1	7,000lm	6,000lm	7,500lm	6,500lm	8,000lm
コントラスト比	10,000:1				
スピーカー	8W×2(モノラル)				
コンピュータ入力端子	Dサブ15ピンミニ×1系統				
モニター出力端子	Dサブ15ピンミニ×1系統				
デジタル入力端子	HDMI: HDMI×2系統(HDCP対応)、HDBaseT: RJ45×1系統、 DisplayPort: DisplayPort×1系統、SDI: BNC×1系統(CP-WU8700WJのみ)				
ビデオ入力端子	RCA×1系統				
音声入力端子	ステレオミニ×1系統、2-RCA×1系統				
音声出力端子	ステレオミニ×1系統				
コントロール端子	Dサブ9ピン×1系統				
有線LAN	RJ45(100BASE-TX/10BASE-T)×1系統				
無線LAN	USB-A×1系統、IEEE802.11b/g/n対応 *USBワイヤレスアダプター(別売)が必要です。				
リモコン入力端子	ステレオミニ×1系統				
リモコン出力端子	ステレオミニ×1系統				
電源	AC100V(50/60Hz)				
消費電力	580W	510W	580W	510W	580W
外形寸法	幅498mm×高さ167mm×奥行き437mm(レンズおよび突起部含まず)				
質量	約11.0kg(レンズ含まず)				
内装付属品	リモコン、電源コード(1.8m)、電源アダプター、コンピュータケーブル(2m)、アダプターカバー、 取扱説明書(保証書つき)、アプリケーションCD、単3形乾電池(2個)、結束バンド、 HDMIケーブルホルダー、ターミナルカバー、セキュリティラベル				

\*1 明るさ: 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については付属書2に基づいています。

※ CP-WU8700WJ, CP-WX8750WJ, CP-X8800WJは、本体カラーがブラックの機種も用意しています。詳しくは、日立プロジェクターのホームページ(<http://www.hitachi.co.jp/proj/>)をご参照ください。

## ■オプションレンズの主な仕様

型式	質量	F値	ズーム比	投写比
FL-701	約1.1kg	1.8	1.0:1	0.8:1
SL-712	約0.7kg	1.6-2.0	1.5:1	1.2-1.8:1
ML-713	約0.9kg	1.6-2.0	1.7:1	1.7-3.0:1
LL-704	約1.5kg	1.7-2.0	1.7:1	2.8-4.9:1
UL-705	約1.6kg	1.7-2.0	1.7:1	4.9-8.3:1

以上

---

ニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日時点のものです。  
予告なしに変更され、発表日と情報が異なる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

---